

**2019 年 第 32 回全日本 420 級選手権大会**  
**兼全日本女子 420 級選手権大会**  
**第 5 回全日本 U17 420 級選手権大会**  
**【2020 年国際 420 級世界選手権大会 選考大会】**



**21<sup>st</sup> -23<sup>th</sup> December 2019**

## SAILING INSTRUCTIONS

Organising Authority (OA): 日本 420 協会、神奈川県セーリング連盟

### 1. 規則

- 1.1. 本大会は『2017-2020 セーリング競技規則』(以下『規則』という)に定義された規則を適用する。
- 1.2. SI は NoR よりも優先する。これは規則 63.7 を変更している。
- 1.3. 本大会の全ての規則を決定するのは次の通りとする。
  - 1.3.1. [SP] は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。
  - 1.3.2. [NP] は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a) を変更している。

### 2. [DP] [NP] 識別・カメラや電子機器

- 2.1. 艇はフリートリボンをマスト・トップまたはメインセイルトップバテンエンドに確実に取付ける事。
- 2.2. 艇は OA により選択され支給された電子機器を艇の指定された位置に搭載するよう要求されることがある。艇はこの要求に従わなければならない。

### 3. [DP] 行動規範

- 3.1. 競技者は、レガッタの要求に従わなければならない。
- 3.2. 競技者は、OA から提供された艇または器材を、シーマンシップにのっとり指示に従って丁寧に扱わなければならない。

### 4. 競技者への通告

- 4.1. 競技者への通告は、レースオフィス前の公式掲示板に掲載される。
- 4.2. 通告は、大会 Web サイト <https://www.dhh-project.com/420JPN2019/> にも掲載されるが、大会 web サイトに掲載されなくても、救済の根拠とはならない。これは規則 62 を変更している。



## 5. 帆走指示書の変更

- 5.1. レース日程の変更は、それが発効する前日の 20:00 までに掲示される。また、帆走指示書の変更は、それが発効する当日のスタート予告信号予定時刻 90 分前までに掲示される。

## 6. 陸上の信号

- 6.1. 陸上で発する信号は、レースオフィス横のポールに掲揚される。  
6.2. 回答旗が陸上で掲揚された場合は、レース信号回答旗中の「1 分」を「45 分以降」と置き換える。  
6.3. **[NP][DP]**音響信号 1 声と共に掲揚される D 旗は、「予告信号は、D 旗掲揚後 45 分以降に発する。」ことを意味する。艇は、この信号が発せられるまで、ハーバーを離れてはならない。

## 7. レガッタフォーマット

- 7.1. 全日本 420 級ヨット選手権大会は男女の区別をしない大会である。全日本女子 420 級ヨット選手権大会及び、全日本 U17 420 級選手権大会の成績は、全日本 420 級ヨット選手権大会の成績を流用し、女子選手の中または、U17 選手の中で総合得点の少ない順で大会の順位付けを行う。

- 7.2. レガッタは、予選シリーズと決勝シリーズに分けられる。

### 7.3. 予選シリーズ

- 7.3.1. 6 レースが予定され、フリートに分けて行われる。

- 7.3.2. フリート全体をできる限り同数（同レベル）になるように Yellow、Blue に分ける。最初のレースのフリート分けは、日本 420 協会によって任命された委員会によって振り分ける。また、各イベントの最初に予定されたレースの日の 10:00 までに掲示される。

- 7.3.3. 大会初日に 1 レースしか完了していない場合を除き、各日のレース終了後、艇はシリーズの順位をもとに新たなフリートに分けられる。2 つのフリートが同じレース数完了していない場合は、同じレース数になった時点の順位でフリートに分けられる。フリート分けは次の通りとする。

順位	フリートの割り当て
1 位	Yellow
2 位	Blue
3 位	Blue
4 位	Yellow
5 位	Yellow
6 位	Blue
7 位	Blue
以下同様	

2 艇以上が同じ順位の場合、SI7.3.2 でのフリートの順に振り分けられる。

- 7.3.4. フリートは、抗議またはまだ決定されていない救済の要請にかかわらず、各日 20:00 時点の順位をもとに割り当てられる。

- 7.3.5. 同日に 2 つのフリートのレース数が同じだけ完了していない場合、同じレース数になる様に、次の日もそのフリートでレースを続ける。全ての艇はその後に新しいフリート分けを行う。

### 7.4. 決勝シリーズ

- 7.4.1. 3 レースが予定される。

- 7.4.2. 予選シリーズの最終成績順にゴールド、シルバーフリートに分けられる。決勝シリーズのフリートは、出来る限り同艇数とし、ゴールドフリートよりも多くなることはない。決勝シリーズの全ての



レースは、予選シリーズで上位艇からゴールドフリートとし、ゴールドフリートの次の上位艇から、シルバーフリートとする。

7.4.3. 艇が決勝シリーズのフリートに割り当てられた後、救済決定により上位フリートに昇格させる可能性があることを除いて、予選シリーズ順位の再計算は行わない。

#### 7.5. シングルシリーズ

大会が 60 艇未満のエントリー数の場合、選手権は 1 つのフリートにて 9 レース行う。OA の裁量で、1 フリートの艇数は変更することができる。

## 8. スケジュール

### 8.1. レース日程

Date	Event	Time
Day 0 12月21日(土)	登録受付・計測	07:30-10:30
	開会式・艇長会議	11:00
	予選/最初の予告信号予定時刻	12:40
	ウェルカムパーティー	17:00
Day1 12月22日(日)	ブリーフィング	TBA
	予選/最初の予告信号予定時刻	TBA
Day2 12月23日(月)	ブリーフィング	TBA
	決勝/最初の予告信号予定時刻	TBA
	閉会式	16:00

8.2. 1日のレース数は4レースとする。

8.3. レース委員会の裁量により、予定された日に行われなかったレースは、翌日に行うことができる。

8.4. 引き続き行うレースのための予告信号は、できるだけ速やかに発せられる。

8.5. 最終日の予告信号は 14:00 より後には発しない。

## 9. クラス旗

クラス旗（フリート旗）及び識別リボンは以下の通りとする。

Event	Fleet Insignia	Ribbon	Color or Background Color
予選シリーズ	Yellow	Yellow	Yellow
予選シリーズ	Blue	Blue	Blue
決勝シリーズ	Gold	Yellow	Yellow
決勝シリーズ	Silver	Blue	Blue



## 10. コース・エリア

コース・エリアの場所を SI Addendum A に示す。

## 11. コース

- 11.1. SI Addendum B の見取り図はレグ間の概ねの角度、通過するマークの順序及びそれぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。
- 11.2. コースの短縮は行わない。これは規則 32 を変更している。
- 11.3. 予告信号以前もしくは同時にレース委員会信号艇に、選択されるコースを掲示する。また、最初のレグのおおよそのコンパス方位・距離を掲示する。

## 12. マーク

12.1. マーク、または関連したゲートマークは、次の通りとする。

Marks 1, 2, 3s,3p, 4s,4p	New Mark	Starting Line Mark	Inflatable Finishing Line Mark
黄色円錐台	緑色の円錐台	レース委員会艇	レース委員会艇 黄色の細い円筒形

12.2. スタートラインとフィニッシュラインはレース委員会艇か、インフレータブルマークである。

## 13. スタート

- 13.1. スタートラインは、レース委員会艇の「オレンジ色旗」を掲げたポールの間とする。
- 13.2. [DP] [NP]他のレースのスタート手順の間、予告信号が発せられていない艇は、スタート・エリアを回避しなければならない。また、回避エリアはスタートラインから 100m とする。
- 13.3. スタート信号の 4 分以降にスタートする艇は DNS と記録される。この項は規則 A4 及び A5 を変更している。

## 14. コースの次のレグの変更

- 14.1. コースの次のレグを変更する為に、レース委員会は、(a)新しいマークを設置するか、(b) フィニッシュラインを動かすか、(c) 風下ゲートを動かす。また、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。
- 14.2. ゲートマークを除き、艇はコースの変更を知らせるレース委員会艇をスターボード側に、隣接するマークをポート側になる様に通過しなければならない。この項は規則 28.1 を変更している。

## 15. フィニッシュ

フィニッシュラインはレース委員会艇のオレンジ色旗を掲揚しているポールと黄色の細いブイのコース側間とする。

## 16. ペナルティー方式

- 16.1. 規則 42 違反に対し、付則 P を適用する。
- 16.2. 付則 P2.2 は変更し、最初のペナルティー後にペナルティーに適用される。また、付則 P2.3 は適用されない。



## 17. タイムリミットと目標時間

17.1. タイムリミットと目標時間は次の通りとする。

Events	Time Limit	Mark 1 Time Limit	Finish Window	Target Time
フリートレース	75 分	25 分	10 分	50 分

17.2. マーク1のタイムリミット内に1艇もマーク1を通過しなかった場合には、レースは中止する。

17.3. 先頭艇フィニッシュ後、フィニッシュウインド内にフィニッシュしない艇はDNFと記載される。この項は規則35とA4、A5を変更している。

17.4. 目標時間通りとならなくても、救済要求の根拠とはならない。これは規則62.1(a)を変更している。

## 18. 抗議と救済の要求

18.1. 抗議書は、レースオフィスで入手できる。抗議または救済や審問再開の要求は適切な制限時間内に提出しなければならない。

18.2. それぞれのフリートに対して、抗議締切り時刻はその日の最終レース終了後、またはレース委員会が、本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から60分とする。

18.3. 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に審問のことを知らせるため、抗議締切り時刻後15分以内に通告を掲示する。審問はレースオフィスの中の区切られたスペースにて抗議締切り時刻後15分以内に開始される予定とし、掲示された場合はその時刻に始められる。

18.4. レース委員会、テクニカル委員会、またはプロテスト委員会による抗議を規則61.1(b)に基づき伝えるために公示する。

18.5. 規則42違反に対するペナルティーを課せられた艇のリストを掲示する。

18.6. 規則64.3(b)に関する事項の「責任ある当局」は420のテクニカル委員長である。

18.7. 大会計測規定、クラスルールまたは[DP]および[SP]とマークされたNoRまたはSIの違反に対するペナルティーは、プロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。艇は、これらの違反に関する審問より前に、プロテスト委員会事務局に準備されたフォームに記入して提出することで裁量ペナルティーを受け入れることができる。

18.8. [SP]印のSI違反は、レース委員会が審問なしに標準的なペナルティーを適用することができる。これらの違反と関連するペナルティーのガイドラインは、公式掲示板に掲示される。レース委員会は、ペナルティーが不適切であると考えたとき、艇を抗議することがある。この項は規則60.1、63.1および付則A5を変更している。

18.9. [NP]印のSI違反は、艇による抗議の根拠とはならない。この項は規則60.1(a)を変更している。

18.10. 予選シリーズや決勝シリーズ最終日では、審問の再開を要求する場合、次の時間内に提出されなければならない。

a) 要求する当事者が前日に判決を通告された場合には抗議締切り時刻内。

b) 要求する当事者がその当日に判決を通告された場合には通告された後30分以内。

この項は、規則66を変更している。

18.11. 予選シリーズや決勝シリーズの最終日、レースを行う最終日では、プロテスト委員会の判決に対する救済要求は判決の掲示から30分以内でなければならない。これは規則62.2を変更している。

## 19. 得点

19.1. 今大会は付則Aの低得点システムを適用する。



19.2. 艇は掲示された得点またはシリーズ成績に誤りがあると判断した場合、レースオフィスに準備されたリクエストフォームをレース委員会に提出する事で得点及び、成績の訂正を要請する事が出来る。

### 19.3. 予選シリーズ

19.3.1. 予選シリーズの成立には 4 レースを完了する事が必要である。

19.3.2. 予選シリーズのすべての得点は決勝シリーズに持ち越される。

19.3.3. 予選シリーズの各フリート参加艇数は最も多い艇が所属するフリートの艇数とする。これは規則 A4.2 を変更している。

19.3.4. 予選シリーズの終了時に、フリートにより行われたレース数に違いがある場合、最新のレースの得点は除外され、すべての艇が同じレース数になるようにする。

### 19.4. 決勝シリーズ

19.4.1. 決勝シリーズ 3 レースが行われる。

19.4.2. 決勝シリーズのフリート（ゴールドフリート、シルバーフリート）は個別に記録され、レース数は異なる事がある。

19.4.3. 最終順位は、ゴールドフリートの参加艇、シルバーフリートの参加艇の順とする。

19.4.4. 決勝シリーズの各フリート参加艇数はそれぞれ所属するフリートの艇数とする。これは規則 A4.2 を変更している。

### 19.5. カットレース

19.5.1. 4 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

19.5.2. 4 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

## 20. [DP] [NP]安全規定

20.1. レースに参加（出艇）しない艇は、レースオフィスに書面にて連絡しなければならない。

### 20.2. [SP] チェックアウトチェックイン

20.2.1. レースに参加しようとする競技者は、出艇前にレースオフィスにて「出艇申告書」にサインしなければならない。

20.2.2. 帰着した艇の艇長は、抗議締切り時間内にレースオフィスにて「帰着申告書」にサインしなければならない。

20.3. 海上でリタイアした艇は、実行可能であればレース・エリアを離れる前にレース委員会艇にその旨を伝えること。また、帰着後、出来るだけ早く「リタイア報告書」を提出しなければならない。

20.4. [DP] レース中でない艇は、レース中の艇から離れていなければならない。

20.5. レース委員会が数字旗 8 を掲揚した場合、すべてのレース委員会艇とサポートボートは危険な状態にある艇を可能な限り速やかに救助しなければならない。

## 21. [DP] 乗員の交代と装備の交換

21.1. 競技者の交代はレース委員会の書面による事前承認なしでは許可されない。また、レース公示の制限を遵守しなければならない。

21.2. 損傷または紛失した装備の交換はレース委員会の承認なしでは許可されない。交換の要請は最初の妥当な機会にその委員会に行われなければならない。

## 22. [DP] 装備と計測のチェック

22.1. 艇または装備は、クラス規則と帆走指示書に従っていることを確認する為、いつでも検査されることがある。



22.2. 水上で艇は、テクニカル委員会のメンバーにより、検査のために直ちに指定されたエリアに向かうことを指示された場合、従わなければならない。

### 23. 運営艇の識別

運営艇の標識は次の通りである。

Boat	Flag description
レース委員会	神奈川県セーリング連盟RC旗
プロテスト委員会	黒地に 白色で " JURY "
メディア	青地に 白色で "MEDIA"
テクニカル委員会	黄色地に黒色 "Measurer"

### 24. 支援艇

24.1. 支援艇は、危険な状態にあるボートからの救助要請により救助を行うか、プロテスト委員会またはレース委員会の要請がない限り、最初にスタートするクラスの準備信号の時刻からすべての艇がフィニッシュまたはリタイアするか、またはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールもしくは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの 100m以上外側にいなければならない。

24.2. 支援艇は出艇から帰着するまでの間、常に OA が用意したピンクリボンを掲揚しなければならない。また、ピンクリボンは大会終了後、返却しなければならない。

### 25. [DP] ゴミの処分

我々はセイラーとして、海洋と沿岸海域を保護し復元しようとしている。規則 55 を参照。意図的に水の中にゴミを入れてはならない。ごみは支援艇またはレース委員会艇・プロテスト委員会艇に渡してもよい。

### 26. [DP] [NP] 停泊

艇は、ハーバーにいる間、割り当てられた場所に保管しなければならない。

### 27. [DP] 無線通信

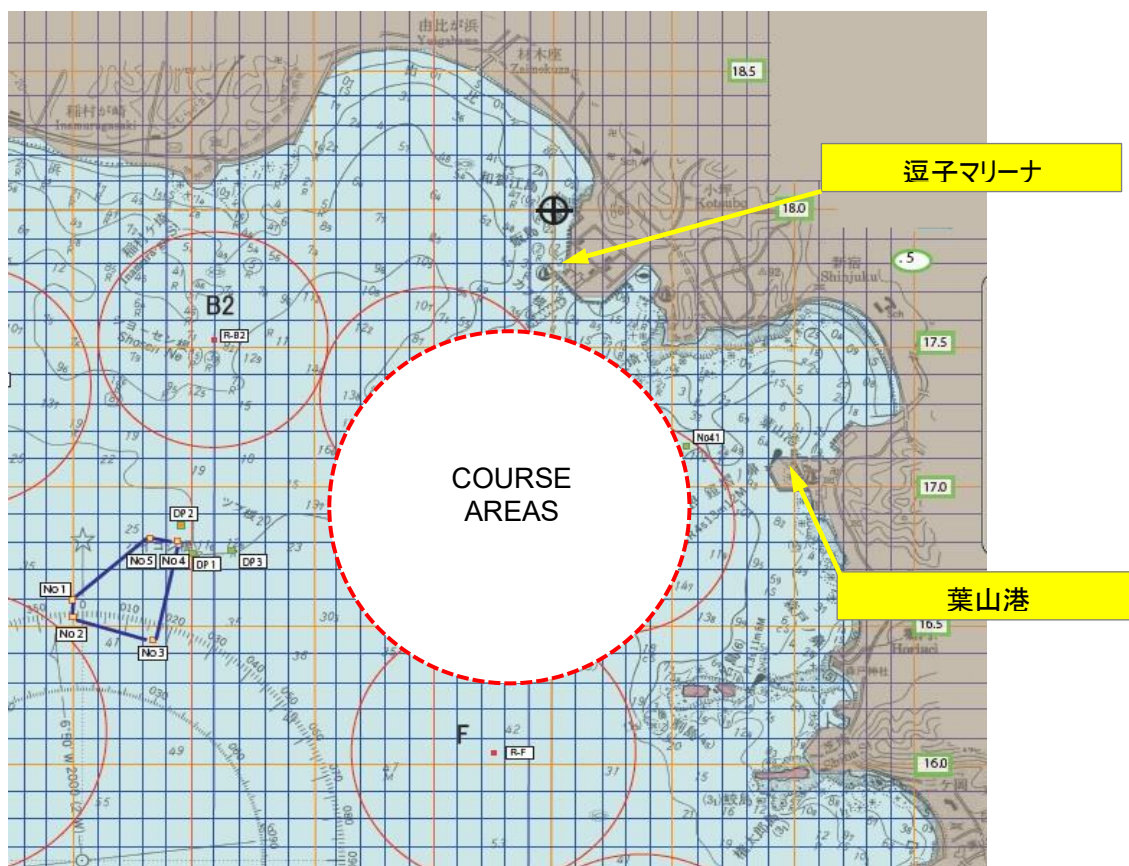
緊急の場合、またはレース委員会が提供する機器を用いることを除き、艇はレース中無線送信もすべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は、携帯電話にも適用する。

### 28. 賞

レース公示に準ずる。



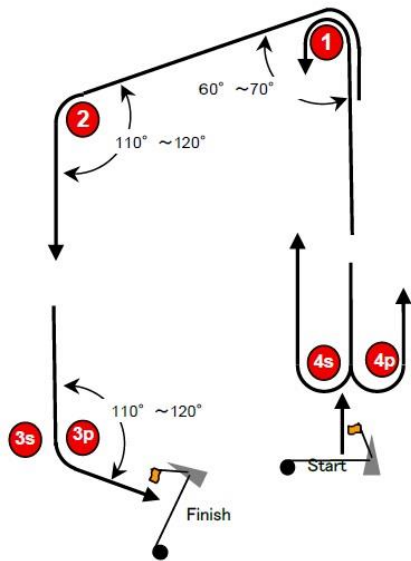
# SI Addendum A COURSE AREAS





# SI Addendum B COURSE ILLUSTRATION

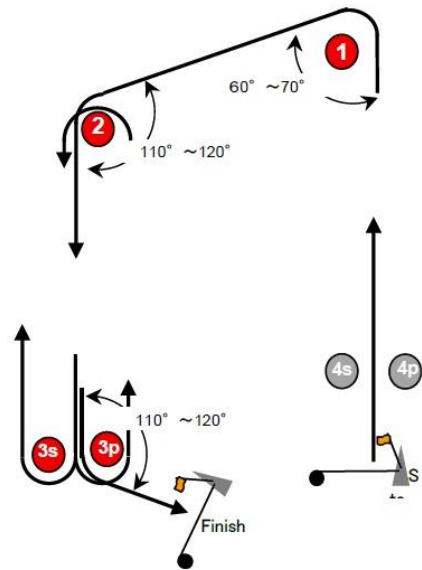
**I**



Course : Inner Trapezoid

Signal	Mark Rounding Order
I2	Start -1 -4s/4p -1 -2 -3p -Finish
I3	Start -1 -4s/4p -1 -4s/4p -1 -2 -3p -Finish

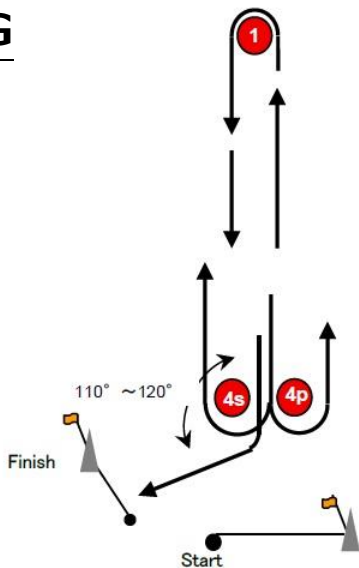
**O**



Course : Outer Trapezoid

Signal	Mark Rounding Order
O2	Start -1 -2 -3s/3p -2 -3p -Finish
O3	Start -1 -2 -3s/3p -2 -3s/3p -2 -3p -Finish

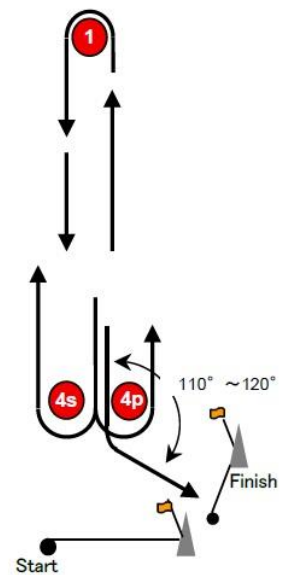
**LG**



Course : Windward/Leeward

Signal	Mark Rounding Order
LG2	Start -1 -4s/4p -1 -4s -Finish
LG3	Start -1 -4s/4p -1 -4s/4p -1 -4s -Finish

**LR**



Course : Windward/Leeward

Signal	Mark Rounding Order
LR2	Start -1 -4s/4p -1 -4p -Finish
LR3	Start -1 -4s/4p -1 -4s/4p -1 -4p -Finish

